

第34回研究大会研究発表の募集について

〈メインテーマ〉 Change
Challenge
Confidence
～大海原に次代の航路を切り拓く～

開催日：平成25年9月5日（木）

会 場：神戸ポートピアホテル
（神戸市中央区港島中町6-10-1）

公認会計士業界を取り巻く環境は今、激しく変化し続けています。会計基準の改定、IT技術のめざましい進化とそれに伴う情報セキュリティニーズの増大、企業の社会的責任意識の高まり等を受けて、関連する法律、規制の整備も進んでいます。

我々公認会計士の業務も従来の監査業務に留まらず、アドバイザリー業務、IFRSへの対応、IT活用など、高度化・複雑化しています。

こうした環境の広がり、変化の中、我々公認会計士は広い視野を持ち、多種多様な経験を活かし、環境の変化に柔軟に対応しながら、信頼性を損なうことなく公認会計士の新たな業務領域を開拓し、更に魅力ある業界にしていかなければなりません。この認識の下、日本公認会計士協会は、第34回研究大会を「Change Challenge Confidence ～大海原に次代の航路を切り拓く～」をメインテーマとして開催します。

研究発表は、多様なニーズに応えるため、論文形式以外に、パネルディスカッション形式での発表、特定テーマについて会場内出席者も自由に発言できるフリーディスカッション形式での発表もごぞいます。

研究大会の研究発表を以下に記載の要領により募集しますので、皆様の積極的な応募をお待ちしています。

研究発表募集要領

1. 応募資格

会員・準会員及び一般有志

2. 募集テーマ

原則として、統一テーマ「Change Challenge Confidence ～大海原に次代の航路を切り拓く～」に関連するテーマとします。

3. 募集内容

(1) テーマ及び発表者（パネリスト）の募集

① 研究論文による発表

研究論文による報告は、日頃の研究内容を論文に纏めて、研究発表当日、発表していただきます。ご応募いただく際は、MS Wordソフトウェアを利用して次のとおり論文を作成し、印刷原稿（1部）・電子データをお送りください。

- A4判10頁以内（目次、図表等すべてを含みます）
- 1頁の設定 40字38行（フォントサイズは本文11ポイント）

※なお、研究論文については会員からの推薦も選考の対象とします。推薦方法は、推薦する研究論文（テーマ）及び発表方法に発表者の住所・氏名・職業・電話番号、発表者の同意を得ていることを明記の上、お送りください。

② パネルディスカッション形式の発表

パネルディスカッション形式の研究発表は、研究内容を発表当日スライド資料としてご用意いただき、その内容についてパネリスト間でディスカッションを行います。

- ご応募いただく際は、A4判の用紙5枚程度でパネルディスカッションの企画書（テーマ・発表の趣旨、目的・内容の概要・パネルディスカッション形式とした理由・パネリストの略歴を記載）を作成いただき、電子データをお送りください。
- 採用となった方には、当日掲示・配付用のスライド資料（MS PowerPointソフトウェア利用）を提出していただきます。
- 人数はパネリスト及びコーディネーター含め5名以内（厳守）とします。

(2) テーマの募集

① フリーディスカッション形式の発表

公認会計士制度、業務に関係し、日頃関心を持っているテーマで、大会参加者と意見交換してみたいと考えるテーマについて提案をいただきます。ご応募いただく際は、例えば「公認会計士制度のあり方」など、テーマ及びテーマ選定の趣旨、目的を作成いただき、発表者（応募者側で希望する者）リストを添えてお送りください。

テーマにより、継続的専門研修制度協議会において、コーディネーター等発表者を選定します。

※ご応募いただく際は、発表テーマ及び発表方法を明記の上、住所・氏名・職業・電話番号を記載の上、ご応募ください。

4. 応募及び推薦締切日

平成25年2月28日（木）（必着）

5. 選考

継続的専門研修制度協議会において審査・決定します。

研究論文については、研究発表のテーマとしてふさわしいか否かを基準として審査いたします。

また、発表方法（研究論文、パネルディスカッション形式、フリーディスカッション形式）が偏らないように考慮し選考いたします。

なお、ご応募された原稿等は返却いたしません。

6. 発表予定テーマ数

今大会（第34回研究大会）では、応募テーマの増加を考慮し10テーマの発表を予定しております。

このうち1～2テーマは、研究大会開催地域会である兵庫会に、割り当てる予定です。

また、学術賞受賞作品の中で研究発表テーマとしてふさわしいものがあれば、10テーマの中に含めることも検討します。

7. 研究発表の決定

平成25年3月末を目処に、応募された方に選考結果をご連絡します。

なお、選考経緯等は公表しませんので、あらかじめご了承ください。

8. 送付先及び問合せ先

〒102-8264

東京都千代田区九段南4-4-1

日本公認会計士協会 総務本部 研修グループ

TEL 03-3515-1125（直通）

FAX 050-3737-6397

E-Mail kenshoo@sec.jicpa.or.jp

（企画運営／継続的専門研修制度協議会・兵庫会研究大会実行委員会）

<参考>前回の研究発表テーマ一覧（第33回研究大会）

【午前の部】

テーマ1	「IFRS原則主義へのチャレンジの進展 ～作成者、監査人の相互理解、基準設定主体の役割～」
テーマ2	「職業会計人育成のための会計教育のあるべき姿について考える ～社会から求められる公認会計士となるために～」
テーマ3	「外国事業体課税について」
テーマ4	「税と社会保障の抜本改革」

【午後の部】

テーマ1	「地域農業の活性化と公認会計士の役割 ～大規模化、国際化、6次産業化を中心とした「農」産業の発展へ向けて～」
テーマ2	「公認会計士の職業倫理の高揚への取組み」
テーマ3	「臨床会計学の萌芽 ～事業再生の現場から～」
テーマ4	「公会計の目指すべき方向 ～公共会計学の確立を目指して～」